



# 絆

きずな

令和6年1月  
第144号

荒川区立南千住第二中学校  
校長 松田 公好

ナンちゃん・ニーくん



## 真の防災リーダーを目指して

校長 松田 公好

1月1日午後4時過ぎに能登半島を襲った大地震により多くの方々が甚大な被害を受けました。被災された方々に心よりお見舞い申し上げ、同時に一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、本校には東日本大震災をきっかけに、震災などが起きたときに活躍できる中学生の育成を目指して2012年に創部したレスキュー部があり、現在280名を超える部員数となっております。また2015年には防災のエキスパートの育成を目的として、その内部にスーパーレスキュー部を立ち上げました。

しかし3年以上にわたるコロナ禍の影響を受け、スーパーレスキュー部としての本来の活動ができていませんでした。

ようやく制限なく活動ができるようになった今年度、改めてスーパーレスキュー部の活動を見直す必要性を感じていました。そんなときに校内夏季防災訓練や地域の防災訓練でお世話になった荒川消防署と南千住警察署の方から、スーパーレスキュー部の指導についてご協力くださるとのお話をいただき、昨年11月からその方法について相談をしていました。その結果、ある程度定期的・継続的にご指導いただける目途が立ち、1月から実際に毎月1回程度の指導を受けることとなりました。そして本号の記事にもあります通り、その第1回目の訓練が1月12日（金）に実施され、1、2年のスーパーレスキュー部員8名が参加し、警視庁の方々の指導による訓練を受けました。（2月には荒川消防署の方の指導を受けての訓練を予定）

訓練の冒頭で講師（警視庁警備部災害対策課）の方から、「一番大切なのは自分を守ることです。」「自分がけがをしまえば誰も守れません。」とお話があり、部員たちはとても納得した表情で真剣に聞いていました。そして「（無理をするのではなく）自分ができることをやるのです。」「これからの訓練で自分ができることを増やすのです。」と話が続き、この言葉で一層やる気が出たようでした。

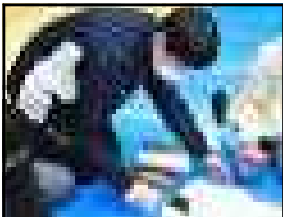
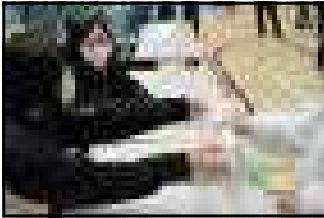
この日の訓練では、いざというときに役立つちょっとした工夫や救助方法などを教えていただきました。最後には「もやい結び」を何度も指導していただき次回（3月）までにマスターするという宿題も出されました。

中学生が警察・消防という災害発生時に活躍するプロの方から何度も直接指導を受けることができることに、非常に大きな意義を感じます。こうした訓練を繰り返し受けたスーパーレスキュー部員たちが1年後、2年後、3年後に真の防災リーダーとして頼れる存在になってくれることを期待しています。



# 新春 凧あげ大会 ボランティア

1月8日(日)、南千住地区委員会主催の「新春たこ揚げ大会」が荒川スポーツセンターで行われました。南千住二中からは、コロナ禍前から毎年ボランティアとしてレスキュー部員を中心に生徒が参加しています。今年も4人が参加しました。



受付や凧作りもお手伝い

ボランティアの内容は、会場作り、参加者の受付、たこ作りの材料や道具の準備・貸し出し、たこ作りの補助、そして完成した「たこ」

を、グラウンドで小さい子どもたちと一緒に元気に揚げました。もちろんその後の片付けも手伝いました。特に「たこ作り」では、子どもたちの話を聞きながら、その創造力を十分に引き出しながら手伝うことが大変でした。会に参加した小学生以下の子どもたちも大喜び。その保護者の方や地区委員会の委員の方からも感謝のお言葉をいただき、感謝状も授与されました。ボランティアに参加した皆さん。ありがとうございました。

### 【たこあげ大会ボランティア参加者】

さん(2)、                  さん(2)、                  さん(1)、                  さん(1)

( )数字は学年



完成した凧をあげてみる

# 校内書き初め展 & 区連合作品展

冬休みの国語の宿題だった“書き初め”が、各学年のフロアに一齐に貼り出され、「校内書き初め展」が行われています。どの学年のどの生徒の作品も力作揃いです。書き初め展は1月31日(水)までの予定です。保護者の皆様、地域の皆さまのご参観も可能です。是非ご来校いただきご参観ください。

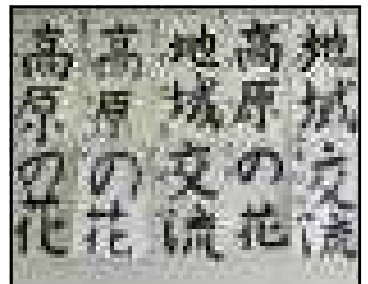
また、1月19日(金)からは「荒川区立中学校連合生徒作品展(区展)」も行われます。荒川区の全区立中学校10校の美術作品等がずらりと展示されています。南千住二中からも美術科、技術・家庭科、書き初めなどの優秀作品が出品されます。どなたでも見学可能です。



(3年生)

会場は町屋文化センター、期間は1月22日(月)15:00 までです。町屋方面にお出掛けの際など是非、足をお運びください。直前にはなりますが、本校からの出品者については、追ってご家庭に連絡させていただきます。

張り出された書き初め(1年生)



(2年生)



## スーパーレスキュー部 本格再始動

熱心に取り組むスーパーレスキュー部員

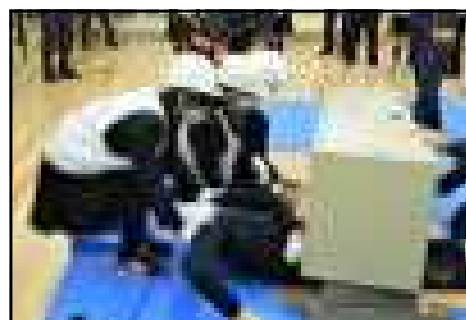


1月12日(金)放課後、スーパーレスキュー部の活動が行われました。ここ数年、コロナ禍で思いうような活動ができずにいましたが、2学期末にレスキュー部員の中から改めてスーパーレスキュー部を募り、この日から本格的に活動を再開しました。スーパーレスキュー部はレスキュー部員の中でも、この活動に特化して参加できる生徒で構成されています。



担架での搬送訓練

この日は新たな部員も含め、1,2年生8名が活動しました。内容は、警察署と連携しての身近な防災術の習得や傷病者の救助・搬送など、いざというときに役立つ高レベルな訓練でした。北陸地方で大災害が起こった直後ということもあり、訓練にも熱がこもりました。そして、文字通りスーパーなレスキュー部員としての一步を踏み出しました。



被災した“人形”を救出

次回は、消防署と連携した活動を予定しています。

## 薬物乱用防止教室

1月13日(土曜授業日)の4校時、全校を対象に「薬物乱用防止教室」が行われました。この日は南千住警察生活安全課のお巡りさんにご来校いただき、薬物乱用の実態やその怖さ、誘い込まれないようにする方法などを学びました。

- ・若年の飲酒や喫煙は薬物乱用の入口になることがある。
- ・市販の薬でも用法、用量を守らなければ薬物乱用。
- ・違法薬物の使用はもちろん許されない。たった一度でも大変危険。
- ・大麻成分を含むものや合成されたものの使用も大変危険。

「薬物乱用」というと遠い世界のことと思いがちですが、思わぬところにも落とし穴があります。オーバードーズなどという言葉も耳にする時代になっています。そのようなことに足を踏み入れないように考える貴重な時間になりました。

映像を交えて説明を聞く



# あけまして おめでとうございます

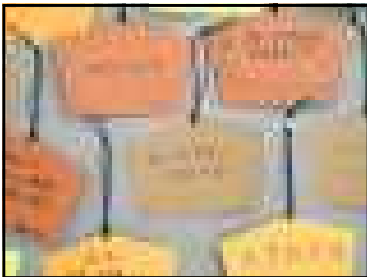


## 今年も年賀状をお届け

南千住二中では毎年、絆ネットワークにご登録いただいている地域の高齢者の方を中心に年賀状をお届けしています。今年も約90通ほどの年賀状をお届けしました。年末(2学期末)にレスキュー部員や絵が得意な生徒に声をかけて集まり、作成して投函しました。お返事の年賀状を学校に送ってくださった方もあり、地域とのつながりを強く感じる取り組みになっています。

## 元気に3学期始業式

1月9日(火)は**3学期始業式**でした。北陸地方では未曾有の大災害に見舞われていますが、南千住二中では2学期と変わることなく元気に登校し、令和6年がスタート。各学年のフロアには活気が戻りました。新年の新たな決意と目標を胸に、はつらつとした眼差しが光っていました。



年の新たな決意と目標を胸に、はつらつとした眼差しが光っていました。

学期初めの学活では、3学期の、また、今年のを決め、それを掲示した学年もあります。3学期が、そして今年がよい年でありますように、そして大きな成長の年になりますように！

受験生らしく教室に飾られた絵馬の形の目標(3年生)



## 部活動等の活躍

### 《産業教育 作文コンクール》

佳作 さん(2)

### 《明るい選挙ポスターコンクール》

佳作 さん(2)、 さん(2)

### 《税の作文コンクール》

教育長賞 さん(3)

入選 さん(3)、 さん(3)、 さん(3)

### 《バレーボール部》

荒川区1年生大会 第4位

西川区長から表彰状の授与  
さん(左)、 さん(右)

